



「レーザーセンシング情報を使用した持続的なスマート精密林業技術の開発」に関する
現地検討会のお知らせ

このたび、本学先鋭領域融合研究群山岳科学研究所加藤正人教授が、農林水産省及び国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構の「レーザーセンシング情報を使用した持続的なスマート精密林業技術の開発（革新的技術・緊急展開事業）」の平成29年度現地検討会を開催します。

本事業では、関係機関と連携を図りながら、林業の成長産業化を目指し、川上での最先端の各種レーザー計測による精密計測と川中でのIoT機能付き高性能ハーベスタ（国内初の実証試験）による間伐の収穫作業をつなぐことで、林業界初の森林の1本ごとの在庫管理からレーザー計測による適切な樹木の選木システム開発、選定した樹木へのナビゲーションによるハーベスタによる収穫作業（見学）、インターネットでの操縦席PCと事務所PC間でのデータ転送（開発中）、クラウドデータ処理により川下の製材工場への木材情報の見える化を含めた林業サプライチェーンを目指す『スマート精密林業技術』の第一歩となる現地検討会になります。

10月10日（火）、本事業の現地検討会を開催いたしますので、ご取材いただきたくご案内申し上げます。何卒宜しくお願い申し上げます。

記

- ◆開催日時：平成29年10月10日（火）午後1時～4時（受付開始 30分前）
- ◆会場：北信州森林組合
〒383-0061 長野県中野市大字壁田 938-1 Tel0269-38-0371

- ◆内容・スケジュール
午後1時より北信州森林組合集合
調査地へ移動
午後2～3時 牛首（五輪団地）カラマツ林+IoTハーベスタ（コマツ）見学
午後3～4時 牛首（五輪団地）カラマツ林+ドローンレーザー空撮 見学

<お問い合わせ>

〒390-8621
長野県松本市3-1-1
信州大学産学連携本部 事務局
tel: 0263-37-3530 E-mail: lsksymposium@gmail.com